



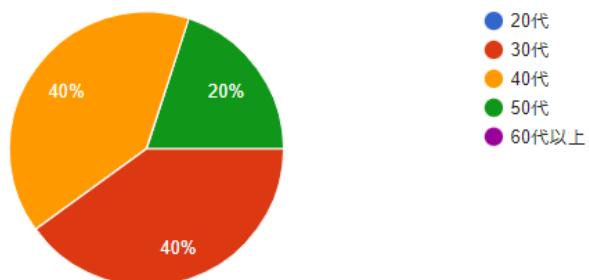
# 一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会 実践講座「意思決定支援に関する研修会」**意思決定支援～自分らしく生きる～** オンラインアンケート

ご多忙の中ご参加いただき、誠にありがとうございました。アンケートにご協力をお願い致します。

## 1. 年齢

5 件の回答

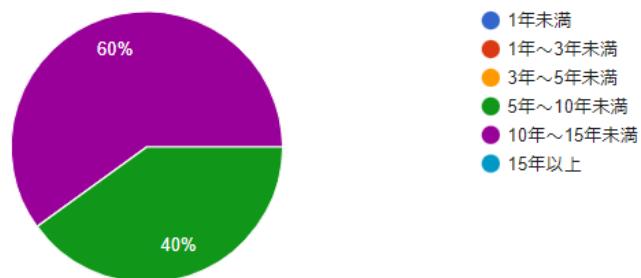
コピー



## 2. 医療ソーシャルワーカーとしての経験年数

5 件の回答

コピー



### 3. 会員種別

□ コピー

5 件の回答



### 4. 所属機関

□ コピー

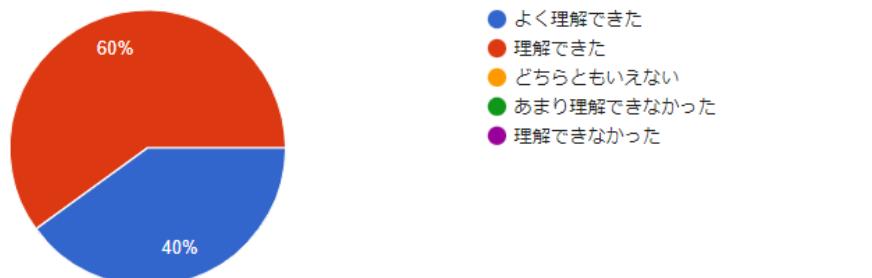
4 件の回答



### 5. (1) 講義の理解度について。次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

□ コピー

5 件の回答



(2) その理由もご記入ください。

5件の回答

ガイドラインについてやPA制度と新たに学習することができたので、さらに理解を深めたい

前半後半ともに実務に直結した内容だったため

ガイドラインと事例集より、対応方法を確認できた。当事者の声を聞くことで、意思決定支援の大切さの理解ができた

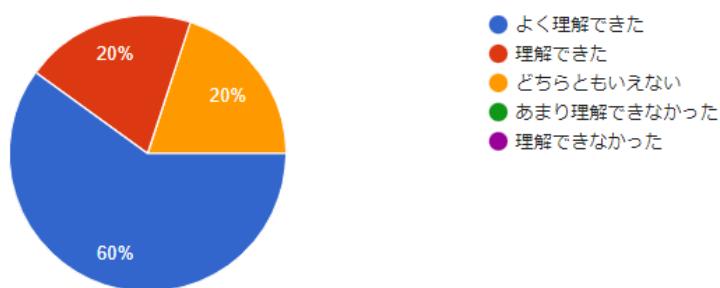
研修資料が分かり易かった事と、同じグループに松原様がいらっしゃって直接お話を拝聴できたため。

6. (2) の様な負の可能性に気が付くことが出来たため。

6. (1) 本研修を受講し新たな気づきや振り返りとなる点はありましたか。

 コピー

5件の回答



(2) その理由もご記入ください。

5件の回答

今後深めたいと思う点はPA制度が札幌市以外でも運用されるのか、広がっていくのか確認していきたい。

特に当事者である松原氏の話は、物事を両側面から捉えることができた

クライエントに寄り添い、クライエントの声をしっかりと聴くことの重要性を再認識できました。

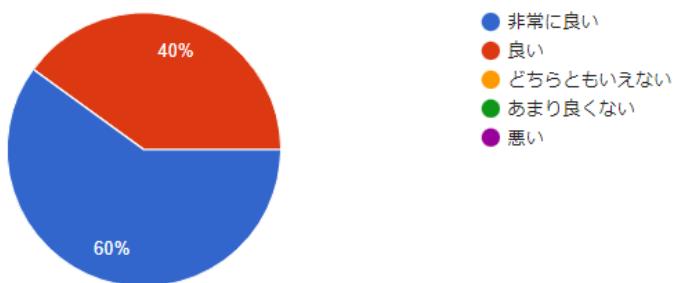
病院としてリスク管理に注力しがちであり、リスク回避するためにはどうするか、本人が元気でいるにはどのような医療行為を続けなければならないか等、ご本人の意見を置いていくがちになってしまいます。松原様のお話を聞き、SWが話をしっかりと聞くべきは医者や看護師ではなく第一にクライエント自身だと改めて気づかされました。

普段の意思決定支援に於いて、患者家族の安全面に偏り過ぎた結果、患者側にとってネガティブな思考に繋がりかねない説明をしてはいないか。逆に何とか退院に繋げられるようにすることを重視し過ぎるが余り、ポジティブな情報ばかりに偏っていないか。バイスティックに於ける統制された情緒関与を意識しているつもりだったが、今回の講義を受けて再認識させられた。松原氏の様なケースでは特に安全に傾倒して、患者の選択肢をSWが狭めてしまう可能性を気付かされた。その人らしさという言葉を浅く都合良く使用している自分が居た。

7. (1) 本日の研修会についてお伺いします。通常の段取り、見やすさ・聞きやすさなどはいかがでしたでしょうか。次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

□ ピ  
—

5件の回答



(2) . 今後の研修運営などご要望を自由にご記入ください。

4件の回答

非常に楽しい研修でした。お疲れさまでした。

北海道協会の研修は初参加でしたが、とても実践的でこれからの支援に活かせる内容だと感じました。特に当事者からの退院後のお話は、それを聞かせて頂く機会も限られており、貴重なもので、自身の支援のあり方を振り返ることもできました。ありがとうございました。

金銭管理などの法的根拠や対応について学びたいです。

企画運営をしてもらっている会員側の我儘な意見を承知での要望ですが（申し訳ないです）、記録に関する研修が今年は確か無いので、記録に関する研修、昨年度に講義をして頂いた林祐介先生や愛知県MSW協会が活発に行っている研修演題が私は魅力的で参加していますので、愛知県MSW協会で行っているような療養継続支援や身寄り無しの方に対する法的な知識を深められるような研修を企画して貰えたらありがとうございます。昔、NPO法人Social Change Agency 横山 北斗先生の講義を受けてソーシャルアクションについて面白い研修を受けた事がありますので、横山先生など…有名な方は講師料も高いかもしれないのとくまで要望でした。いつも企画運営をして頂き、ありがとうございます。